



伊藤 享佑
市政クラブ

保育士確保について

問 保育補助者の導入に際し補助が可能となる、保育補助者雇上強化事業を導入していく考えはあるか伺う。

答 現時点で実施する考えはないが、私立保育園等からの期待が高まっていることは承知している。様々な視点から検討したい。

問 資格取得支援制度を活用した人材育成の導入について伺う。

答 慢性的な人材不足を課題として抱える中で、このような制度を活用して人材確保に努めるのは大変意義のあることだが、まずは、保育支援者や保育補助者の活用の検討から始めていきたい。

地域防災体制の強化について

問 今後の大規模災害に対し、災害ケースマネジメントの観点も踏まえ多種多様な関係機関の受入れが必要となる中で、受援計画の策定が必要ではないか。

答 的確な災害復旧支援を進めるため、計画の策定を検討していく。

西浦中学校の跡地利用について

問 京都大学と地震予知の共同検証に関する契約を締結した。その研究所として、既存校舎の活用は可能か。

答 許可権者である県には一般論として相談は行っているが、最終的には個々判断となり、現時点で答えられない。



青山 義明
自民党市議団
無所属

国道473号について

問 過去のルート設定について伺う。

答 これまで、概略ルート案の検討がされたが、事業主体が愛知県のため、現在は県に対してルート検討を含めた要望を行っている。

蒲郡北地区個別計画について

問 蒲郡西部小学校や蒲郡北部小学校、西浦地区の学校について、閉校式の予定を伺う。

答 西部小及び北部小の閉校式は、蒲郡北地区統合小学校開校準備委員会の中で「閉校式のような式典をやってほしい」と意見があり、今後の検討を考えている。また、西浦地区は、西浦小中学校のコミュニティ部会が開校準備委員会の中で準備を進

めている。

問 西部小の児童が、北部小まで通う通学路の安全対策を伺う。

答 本年度実施のPTA総会の際に通学路の説明を行い、意見や要望を集約し、それらを精査し、対策を検討し、交通安全プログラム推進室と連携した安全対策を考えている。

問 公民館の統合について、地元住民への説明と理解を伺う。

答 北部公民館と西部公民館の統合については地域住民の方々に周知したが、統合の時期は、未定である。方針がまとまったら、地域の方々に向けた説明会の実施を考えている。



中野 香余
自民党市議団
無所属

交通安全への対策について

問 国道23号蒲郡バイパスが開通して渋滞は緩和されたが、交通量が減りスピードを出す車は多くなった。市の交通安全啓発等の取組状況を伺う。

答 小学校や保育園で行う交通安全教室のほか、自転車利用教室、バス利用教室を実施している。高齢ドライバー向けの体験型講習会、幼児交通安全クラブ講習会、出前講座などを開催し継続的に啓発活動を行っている。

問 高齢者の交通手段について

問 運転免許を自主返納した場合に市から受けられる制度を伺う。

答 免許証を自主返納した70歳以上の市民に、交通防犯課窓口で「申

請による運転免許の取消通知書」を提示すると、交通系ICカード2000円分、コミュニティバス共通回数券12枚綴り2冊、三河木綿グッズのうち1点を贈呈している。

問 電動アシスト自転車の補助金申請には多くの書類が必要であり、受付もすぐに終了してしまう。申請方法や補助件数の見直しについて伺う。

答 分かりやすく効率的な申請になるよう、見直しの必要性を含めて検討したい。適正な補助件数については、毎年実績を踏まえ、今後の需要を見込みながら考えていきたい。

